



消防千葉

2017 No.552 平成29年4・5月号

平成 29 年 5 月 1 日 編集兼発行人
千葉市中央区仁戸名町666番地2 千葉県消防会館内
公益財団法人千葉県消防協会会長 石橋 毅
TEL043(263)9885
郵便番号 260-0801
ホームページ <http://business4.plala.or.jp/chisyo/>
メールアドレス chisyokai@bz04.plala.or.jp



海の駅 九十九里 (九十九里町) 山武支部

巻 頭 言

「自助・共助・公助が一体となった防災対策を」

千葉県防災危機管理部長 横山 正博



消防職員、消防団員の皆様には、火災や風水害などの様々な災害から、地域住民の生命、身体及び財産を守るため、昼夜を問わず献身的に御尽力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝の意を表します。

さて、昨年12月22日に糸魚川市で発生した火災は、昭和51年の酒田の大火以来40年ぶりとなる市街地における大火となりました。幸いにして、地元消防本部、消防団の御尽力により、人命が失われることはありませんでしたが、147棟もの建築物を焼損させる大規模な火災となりました。

現在、総務省消防庁が設置する「糸魚川市大規模火災を踏まえた今後のあり方に関する検討会」において、私も委員の1人として参加し、今後取り組むべき火災予防や消火活動のあり方について検証しているところです。

このような災害発生時の被害を最小限にするためには、県民が災害から自らを守る「自助」、近隣住民が協力しながら地域を守る「共助」、県や市町村等による「公助」が一体となって防災対策に取り組むことが重要です。

昨年の糸魚川の大火をはじめとして東日本大震災や熊本地震など災害が大規模化、多様化する中、大変重要な役割を果たしているのが消防団です。

本県においても「共助」における取り組みとして消防団員確保に向け、女性や大学生を中心とした若年層の入団促進、企業の消防団活動への理解促進及び、団員の活動環境の整備を図る「消防団協力事業所表示制度」の更なる普及に、引き続き取り組んでまいります。

さらに、地域防災力の要である「公助」を担う常備消防、消防団の充実・強化につきましては、各市町村において、御尽力いただいているところですが、県としましても現在整備を進めている新たな「消防学校」において、倒壊建物や水没車両からの救助など、より実践的な訓練機能を大幅に強化するとともに、自主防災組織等の研修施設として「防災研修センター」を併設し、平成31年度中の全面開設に向け、教育訓練体制を強化してまいります。

今後も、県民、事業者、自主防災組織など一丸となり、地域防災力の向上を図るための施策を推進してまいりますので、消防関係の皆様方におかれましても、引き続き、地域住民の安全・安心を守るため、一層の御尽力をお願い申し上げます。

結びに、消防防災体制の強化、消防行政のより円滑な推進のため、御指導御協力を賜りますようお願いするとともに、皆様方のますますの御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

平成28年度 千葉県消防協会定時理事会・臨時評議員会の開催

平成29年度事業計画・収支予算等を議決

平成29年3月14日(火)午後4時から千葉県消防協会定時理事会が千葉市内で開催されました。石橋 毅会長の挨拶の後、平成28年度収支補正予算、平成29年度事業計画、収支予算など7議案について審議が行われ、全議案について理事会の議決を得、3月22日(水)午前11時からの臨時評議員会で全議案とも原案どおり承認及び決議されました。

また、議決された議案等並びに平成29年度千葉県消防協会事業計画、主要行事予定等は次の通りです。

◆ 議 案 (定時理事会)

議案第1号：平成28年度(公財)千葉県消防協会
収支補正予算について

議案第2号：平成29年度(公財)千葉県消防協会
事業計画について

議案第3号：平成29年度(公財)千葉県消防協会
収支予算について

議案第4号：平成29年度(公財)千葉県消防協会
の資金調達及び設備投資の見込みを
記載した書類について

議案第5号：(公財)千葉県消防協会定款の一部変更について

議案第6号：(公財)千葉県消防協会の資金運用について

議案第7号：(公財)千葉県消防協会の臨時評議員会の開催について



定時理事会

◆ その他・報告事項

○平成29年度(公財)千葉県消防協会の主要行事予定について

○第23回全国女性消防操法大会について

平成29年9月30日(土)

秋田県：向浜運動広場駐車場

出場順：第2コース10番

○第23回全国女性消防団員活性化

広島大会について

平成29年11月16日(木)～17日(金)

○千葉県消防操法(第五次改訂版)の発行に
ついて

定価2,000円(税込)



臨時評議員会

平成 29 年 度 事 業 計 画

(公財) 千葉県消防協会

近年、大規模な地球温暖化等の気候変動等の影響と思われる、集中豪雨・地震等の自然災害が多数発生しており、また、火山の噴火等も続き、日本各地において未曾有の災害の発生が続いております。東日本大震災や昨年発生した熊本地震、鳥取地震などは記憶に新しいところであり、今後も首都直下型地震の脅威が指摘されるなど、大型の地震発生の危険性も懸念されるところです。

そこで、消防防災の要である常備消防及び消防団の一層の充実強化が求められており、平成25年には「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が制定され、改めて地域防災力の重要性が強調されています。当協会としては、同法の趣旨を踏まえて、時代に対応した総合的な消防防災対策の充実強化を図るとともに、消防組織の消防防災能力の向上を図るための事業及び消防職・団員の福利向上並びに弔慰救済等の相互扶助事業を実施します。

I 公益目的事業

1. 防災思想普及事業

県民一人ひとりが、常日頃から防災に対する関心と初期消火や応急救護等、適切な活動を身に付けられるよう、防災知識と技術の普及啓発、防災訓練の充実、防火組織の活動促進等を図る。

- (1) 機関紙「消防千葉」を発行し、消防防災活動への理解、協力を得るとともに、各地の常備消防・消防団の活動を掲載紹介し、県民の消防活動に対する理解を深める。年8回／各5000部発行。
- (2) 新たに「千葉県消防操法」(第五次改訂版)を発刊・頒布し、千葉県消防操法の技術の向上に資する。
- (3) 千葉県と協力して、春秋2回の全国火災予防運動及び第38回九都県市合同防災訓練千葉大会場訓練を実施する。(H.29.8.26匝瑳市)
- (4) 火災予防思想の高揚を目指す千葉県少年婦人防火委員会及び地域の自主防災組織である婦人防火クラブ、幼年・少年消防クラブの活動を支援する。

2. 教育訓練事業

消防・防災能力の拡充のため、消防職・団員の知識・技能の向上、消防操法に関する普及、訓練成果の発表及び消防関係機関の協力、連携等を図る。

- (1) 消防団幹部の養成のため、消防団員指導員研修を実施するとともに、日本消防協会主催の各種研修会へ参加を促進する。
また、千葉県消防学校、千葉市消防学校及び消防大学校並びに日本消防協会への修学奨励のため、所定の課程を修了し又は卒業した者に対し、修学奨励金等を贈与する。
- (2) 消防知識の一層の普及、消防技術の向上のために県と共催で地区予選として支部操法大会を開催し、県消防操法大会への出場チームを選抜する。
- (3) 第53回千葉県消防操法大会を県とともに開催する。(H.29.7.22)
- (4) 総務省消防庁と日本消防協会が共催する第23回全国女性消防操法大会に参加するとともに、県代表チームに助成する。(H.29.9.30秋田市)
- (5) 女性消防団員の活性化を図るため、県内女性消防団員の意向を踏まえ、千葉県女性消防団員活性化シンポジウムを平成28年度に引き続き開催する(H.29.11.28) こととし、併せて第23回全国女性消防団員活性化広島大会(H.29.11.16-17)に参加する。
- (6) 消防関係機関との連携、連絡調整、意見交換等のため、会議の開催等を行う。
 - ア. 県下市町村消防長・消防団長会議の開催(H.29.7.6-7)
 - イ. 日本消防協会・関東甲信地区消防協会等の各種会議への参加及び開催
 - ウ. 自治体消防70周年記念式典への参加(H.30.3.7)

3. 弔慰救済事業

郷土防災の使命を果たしてその職に殉じられた御霊を慰め、併せて防災思想の普及等を図るため、第53回千葉県消防殉職者慰霊祭を実施する。(H29.10.19)

また、日本消防協会主催の第36回全国消防殉職者慰霊祭に参加する。(H29.9.14)

4. 報償事業

(1) 消防士気高揚等を図るため、消防防災に功労・功績のあったものに対し、消防協会長及び支部長による特別功労章、永年勤続功労章、功績章等の表彰を、千葉県消防大会及び消防出初式において行う。

5. 支部活動事業

協会の各支部においてそれぞれ次の各事業を実施する。

(1) 地区操法大会

各支部の管轄する市町村・事務組合の設置した消防団の操法大会を県と共催で地区予選として開催し、優勝チームを地区代表として県大会に出場させるため所要の支援を行う。

(2) 表彰事業

各所管区域の消防職・団員に対し出初式等において、優秀な消防職・団員を表彰し、その活動を顕彰する。

(3) 防災思想の普及事業

各所管区域の消防(局)本部・消防団と連携して、必要な防災思想普及を行う。

II 相互扶助事業

1. 消防団員等を対象とした共済事業及び健康増進事業

(1) 日本消防協会が実施している消防団員等福祉共済及び消防個人年金並びに全日本消防人共済会が実施している火災共済制度の事務処理を行い、各制度への加入を促進する。

(2) 消防団員の健康管理に資するため、健康増進機器等の交付及びスポーツ大会等の経費の一部を助成する。

2. 弔慰見舞事業

職務において死亡・障害者となった者などに対し、その崇高な活動に報いるため弔慰見舞金等を贈る。

3. 退職者報償事業

退職会員で在職中の功績が特に顕著な者に対し、その功績に報いるため感謝状及び金杯を贈る。

4. あっせん事業

消防職団員の福利厚生の実を充実を図るため、日本消防協会から提供される各種物品等に係る斡旋を行う。

III 収益事業

1. 施設貸与事業

千葉県消防会館の空き室を消防関係団体等に有償貸与する。

2. 千葉県消防協会会館建設改良

千葉県消防会館は、建設以来43年を経過しているため、適切に維持管理する。

III 法人活動事業

(1) 千葉県や(公財)日本消防協会等の諸会議及び諸行事に出席し、情報収集、意見交換等を行う。

平成29年度（公財）千葉県消防協会主要行事予定

	行 事 名	日 時	場 所
1	地域振興事務所等における消防事務連絡会議	4月12日(水)	自治会館
2	婦人防火クラブ連絡協議会役員会	5月22日(月)	ポートプラザ千葉
3	消防協会監事会	5月23日(火)	消防協会会議室
4	定時理事会	5月26日(金)	ポートプラザ千葉
5	少年婦人防火委員会役員会	5月31日(水)	ポートプラザ千葉
6	関東甲信地区消防協会会議	6月8日(木)～9日(金)	神奈川県
7	定時評議員会	6月13日(火)	ポートプラザ千葉
8	消防長・消防団長会議	7月6日(木)～7日(金)	勝浦ホテル 三日月
9	第53回千葉県消防操法大会	7月22日(土)	千葉県消防学校
10	第38回九都県市合同防災訓練・千葉県会場	8月26日(土)	匝瑳市
11	第36全国消防殉職者慰霊祭	9月14日(木)	ニッショーホール
12	第23回全国女性消防操法大会	9月30日(土)	秋田市
13	第53回消防殉職者慰霊祭	10月19日(木)	県消防学校 慰霊碑前
14	消防職・団員定例表彰審査会	10月19日(木)	消防協会会議室
15	消防団員指導員研修	10月28日(土)～29日(日)	千葉県消防学校
16	第23回全国女性消防団員活性化広島大会	11月16日(木)～17日(金)	広島市
17	女性消防団員活性化シンポジウム	11月28日(火)	ポートプラザ千葉
18	臨時理事会	12月	千葉市内
19	婦人防火研修会	1月	千葉県消防学校
20	第70回日本消防協会定例表彰式	3月6日(火)	ニッショーホール
21	自治体消防70周年記念大会	3月7日(水)	両国国技館
22	第68回千葉県消防大会	3月23日(金)	青葉の森芸術文化ホール
23	定時理事会	3月中旬	千葉市内
24	臨時評議員会	3月下旬	千葉市内

勲芳千歳**第67回千葉県消防大会開催**

平成29年3月3日（金）、千葉市中央区にある「青葉の森公園芸術文化ホール」において第67回千葉県消防大会が行われました。

この大会は、県下消防職員・団員の士気の高揚と消防防災体制の確立を図るため、千葉県、（公財）千葉県消防協会、千葉県少年婦人防火委員会の主催により毎年行われているものです。

当日は開会のことばに始まり、国歌斉唱、消防殉職者に対する黙とうに続き、森田千葉県知事、石橋消防協会長の挨拶、青木消防庁長官や日本消防協会長（代理小野部長）等の来賓祝辞の後、それぞれの表彰（内定者紹介）と叙勲や褒章等の受章者の紹介が行われました。

それぞれ受章された方、またご家族の方、誠にありがとうございました。

第67回千葉県消防大会受章者等一覧

表 彰 種 別	表 彰 者 数
消防庁長官定例表彰	功労章 7 名・永年勤続功労章 90 名
千葉県知事表彰	特別功労章 15 名、永年勤続功労章 59 名、内助功労 43 名 特別表彰 2 団体、感謝状（人命） 1 名
日本消防協会長表彰	表彰旗 1 団体、功績章 34 名、精績章 81 名、勤続章 182 名
千葉県消防協会長表彰	特別功労章 9 名、永年勤続功労章 271 名、内助功労 207 名 功績章 34 名、表彰状 7 名、特別表彰 2 機関、感謝状 2 名
千葉県少年婦人防火委員会長表彰	優良幼年消防クラブ表彰 1 クラブ、優良少年消防クラブ表彰 1 クラブ、優良婦人消防クラブ表彰 1 クラブ
叙 勲・褒 章	春の叙勲 11 名、秋の叙勲 12 名、第 26 回危険業務従事者叙勲 31 名、第 27 回危険業務従事者叙勲 32 名、春の褒章 5 名、秋の褒章 2 名、文化の日千葉県功労者表彰 3 名



森田千葉県知事挨拶



石橋消防協会会長挨拶



青木消防庁長官祝辞



宇野千葉県議会議長祝辞



知事表彰（特別功労章）



協会長表彰（特別功労章・感謝状）

第69回 日本消防協会定例表彰式

平成29年3月7日（火）、「第69回日本消防協会定例表彰式」が日本消防会館ニッショーホールで全国各地の消防団員、消防職員、消防協会関係者等の参加により執り行われました。

永年にわたる顕著な功績が認められ、特別表彰「まとい」10団を初め、特別功労章10名、優良消防団（表彰旗）40団、優良消防団（竿頭綬）89団、功績章950名、精績章2,278名、勤続章6,821名、優良婦人消防隊（表彰旗）14隊、優良婦人消防隊員（功績章）13名、都道府県消防協



会等役職員永年勤続者表彰4名の表彰が行われました。

本県では、表彰旗1機関（千葉市消防団）、功績章34名、精績章81名、勤続章182名がそれぞれ受章しました。

第2部の特別講演では、「大災害の時代」と題し、公立大学法人熊本県立大学理事長の五百旗頭真氏の講演が行われました。



石橋会長、秋本会長、原団長、佐藤副団長

東 西 南 北

東 西 南 北 第3回救急活動想定訓練競技会 船橋市消防局

船橋市消防局では、平成28年10月26日(水)、27日(木)及び28日(金)の3日間、特別救急隊を除く救急隊39隊(救急隊員117名)による第3回救急活動想定訓練競技会を開催いたしました。

これは、救急隊員の資質を一段と向上させ、傷病者の病態に応じた質の高い病院前救護に必要な知識及び技術の習得を目指し、指導救命士を中心とした救急隊の各種訓練・教育の一つとして、また競技会形式とすることで、救急隊員のモチベーションを上げるため、今年度で3回目の実施となりました。

今回は意識障害をテーマにし、例年同様ブラインド形式で想定を付与、各日3名の副署長・分署長が「隊活動審査票」に基づき、活動全般の流れ・接遇・隊員間の情報共有・安全管理・器具愛護の5項目について評価を実施。また、4名の指導救命士が観察、病態判断、処置、プロトコルに沿った特定行為の指示要請並びに実施状況、また、病院交渉術等に至るまで、「救急活動評価表」に基づいて厳正に評価し、順位を決定いたしました。



当市消防局では、これからも指導救命士を核とした救急業務に携わる職員の教育・訓練等に取り組み、市民のニーズに応え、誰からも信頼される救急隊員を育成してまいりたいと考えております。

東 西 南 北 柏市消防局沼南消防署管内消防団中継送水訓練を実施

平成28年10月30日(日)に沼南消防署管内消防団を主体として、自然水利を利用した長距離の中継送水訓練を実施しました。



約600mの距離を各分団へホースのバトンで繋ぎ、迅速かつ確実に目標位置へ放水しました。柏市では地域防災を担う消防団が、積極的に消火活動上の知識や技術の習熟に励み、消防職員と共に様々な現場で活躍しています。

東 西 南 北 消防団員募集の横断幕と車両用掲示物を作成

流山市消防本部では、千葉県立流山おおたかの森高等学校美術部にデザイン協力を得て、流山市消防団員募集の横断幕と車両用掲示物を作成しました。

作品は、市内を走るパッカー車(ゴミ収集車)に掲示して頂き市内を巡回し広報活動を行います。その完成を記念して、本市消防本部庁舎にて同校美術部の生徒を招き、市消防キャラクター「おおたか君」との記念撮影を行いました。



東西南北 “一致団結” 4機関合同で街を守る！ 駅前繁華街で夜間特別査察を実施 柏市消防局



旭町消防署では、秋季火災予防運動に伴い、11月10日（木）に柏駅西口繁華街で、2項と3項が入居する雑居ビルを対象に、今年2回目の夜間特別査察を実施、安心・安全な街づくりを地域一丸となり実現するため、消防、警察、市役所及び地元商店会が一致団結し、避難・火気の管理状況を中心にそれぞれの目線で確認しました。

繁華街関係者には、火災予防に対する意識の向上が感じられる一幕もあり、査察実施が有意義であることを実感しました。

また、通行人へのアンケートを実施「良い活動であり、継続を望む」との声も多く聞かれました。

今後も安心・安全かつ健全な街を築いていけるよう、四機関の連携を堅固なものとし、夜間の査察を実施していきたいと考えます。



東西南北 消防フェスティバル四街道2016 四街道市消防本部

四街道市消防本部では、平成28年11月12日（土）、13日（日）の2日間、四街道市立中央小学校において「消防フェスティバル四街道2016」を開催しました。本フェスティバルは、市民に対して火災予防の普及啓発活動などを初め、消防団の入団促進や消防への更なる関心を深めることを目的として開催しました。

来場された市民の方々には、はしご車搭乗体験、ロープ渡り体験、放水体験、緊急走行体験など普段体験することの出来ない様々なイベントに楽しく参加していただき、特に「特別救助隊に挑戦！」と題した特別救助隊員との腕相撲対決は多くの市民に参加していただけるなど、子供から大人まで笑顔の絶えない2日間となりました。



東西南北 「チーバくん」を活用した秋季火災予防運動の広報活動 松戸市大金平消防署



松戸市大金平消防署は11月13日、小金北地区少年消防クラブと小金北地区女性防火クラブの協力の下、JR新松戸駅前ロータリーで秋季火災予防運動に伴う防火防災普及啓発キャンペーンを実施しました。

駆けつけた千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」とともに、少年消防クラブ員が中心となり、駅利用者に対し火災予防についての呼び掛けを行い、子供たちの笑顔と元気な声に終始和やかな雰囲気の中、防火意識の高揚が図れました。



東 西 火災原因調査研修会を実施 ～TVドラマのワンシーン?! 火災調査と訴訟～ 南 北 千葉市消防局

千葉市消防局では、平成28年11月18日（金）に、火災原因調査報告書が、実際の裁判においてどのように使われていくのかを知るために、TV等でも活躍されている、レイ法律事務所 代表弁護士 佐藤大和氏と同事務所所属の弁護士4名を講師に招き、「火災調査と訴訟」と題し研修会を開催しました。



講義内容は、前半が法律家からみた“良い文書”の書き方のポイント、後半が証人として消防職員が裁判所に出廷し、実際に証人尋問を受けた場合を再現した“模擬裁判”です。

本研修会を行うにあたり、半年以上前から講師と事務局の間で入念な打合せを行い、より効果的な研修となるように内容を精査したためか、研修参加者からは、「火災調査の重要性を再認識させられる内容で、非常に有意義な研修会だった。」との感想がありました。

火災調査業務への意識向上を図る上で、非常に有効な内容であると確信できたことから、次年度以降も引き続き同様の研修会を開催していきたいと考えています。



東 西 女性防火クラブ員が非常食のアレンジレシピを考案 南 北 松戸市大金平消防署



小金北地区女性防火クラブは11月20日、15町会が参加する小金北地区総合防災訓練に参加し、非常食をアレンジしたレシピの紹介及び試食を実施した。

避難所生活において有効活用できるカセットコンロだけで作れる簡単レシピということで、訓練参加住民は、調理する様子を興味深く見つめていました。

また、試食についても大盛況でカンパンやクラッカー等の味気ない非常食とは思えない味に驚きながら、笑顔で食べていました。



東 西 防災訓練で少年消防クラブ員が放水訓練 南 北 松戸市大金平消防署

小金北地区少年消防クラブは11月20日、15町会が参加する小金北地区総合防災訓練に参加し、軽可搬ポンプを使用しての放水訓練を実施した。

小学5年生から中学3年生までで編成されたクラブ員たちの訓練を目の当たりにした訓練参加住民は、興味深く見つめていました。



放水によって標的が落下した瞬間、大きな歓声が上がり、地域の子供たちの熱意ある訓練に、訓練参加住民も惹きこまれ、大盛況のうちに訓練を終えることができました。



東 西 南 北 自転車やオートバイのカバーへの放火防止対策

千葉県消防局

千葉県消防局中央消防署では、平成28年11月24日（木）、管内神明町地区で多発している放火火災の防止対策として戸別訪問指導を実施しました。

昨年12月から自転車やオートバイのカバー、ポスター等への放火が不定期に発生しており、放火案件は15件を数えました。

内容を精査したところ、掲示物やポスター、郵便物、段ボール紙、自転車やオートバイのカバー等に火をつけられる状況が分り、特に自転車やオートバイのカバーに火をつけられているケースが全体の約3分の1を占めることから、署員2人で住宅地を巡回し、放火を防ぐため自転車やオートバイのカバーの取り外しや防災品を紹介するなどの訪問指導を行い、放火火災の抑制を図りました。



東 西 南 北 事故ゼロを目指して

千葉県消防局

千葉県消防局では、11月29日、30日の2日間、「交通事故防止対策教育」を実施し職員70名が受講しました。この教育は平成22年度から実施し、今年で7回目の開催となります。

交通事故事例やドライブレコーダーの運転映像などを活用した講義では、危険要因を再認識することができました。



外部講師を招いた特別講義では、専門的見地から消防ポンプ自動車の基本構造や操作方法、さらには緊急時の対応の仕方について講義いただき、適切にポンプを運用するためのより深い知識も得ることができました。

今後も、災害から市民を守るため“安全確実な車両運行”を実践していきます！



東 西 南 北 管轄消防団との合同訓練

松戸市六実消防署

松戸市六実消防署と六実方面隊（管轄消防団）は28年12月3日、松戸市六実消防署において、市内での大規模災害の発生を想定し、火災現場における消防団単隊での活動を視野に入れた合同訓練を実施した。

今回の訓練は、実際に消防団車両を使用し消火栓に水利部署。消防職員の機関員が行うのと同様の操作を消防団員に指導した。また、消防団車両に積載のホースカーによるホース延長訓練を実施した。

これらの訓練の結果、消防団単隊での部隊活動能力の向上及び消防署との連携強化を図ることができた。



また、厳正なる規律を保持し、団員の団結をきょう固にするため、訓練礼式（各個訓練及び分列行進）を実施した。訓練を通し団員一人ひとりに、「自分たちの街は自分たちで守る！」という自覚が芽生えた一日となった。

今後も消防団との合同訓練を定期的実施し、「災害に強い街づくり。」の実現に向けて更なる飛躍を目指す。



東西南北 特殊災害対応訓練（土砂災害救出訓練）を実施 松戸市消防局

松戸市消防局では、平成28年12月5日に松戸市消防訓練センターにおいて、陸上自衛隊第二高射特科群、千葉県警察及び松戸市役所と合同で特殊災害対応訓練を実施しました。



この訓練は、局地的豪雨により土砂災害が発生し、多数の傷病者が発生した災害現場において、消防機関と関係機関が連携し負傷者の救出、救護、搬送の活動をするにあたり、共通の認識を持って連携を図り、災害活動に万全を期することを目的として実施しました。

このような大規模災害時には、関係機関との連携が肝要であることから、今回の訓練において、相互理解を深め共通の認識を持つことができました。

今後も本市消防局では、このような訓練を継続的に実施し、関係機関との顔の見える関係を構築することで連携強化を図り、あらゆる災害に対応していきます。

東西南北 公用車両運転技能向上研修会を実施 柏市消防局

柏市消防局は、12月5日・12日・19日の3日間、公用車両の交通事故防止の対応策として市内教習所のコースを借用し、自所属の車両での走行訓練を実施して、運転技能を高め交通事故の撲滅を目指し研修会を実施しました。

また、今年度は市職員も参加し、講師として柏警察署運転指導員の協力を得て運転技術に関する様々な指導を受け、安全運転に対する意識が向上しました。



東西南北 一日消防署長委嘱状交付式及び防火キャンペーン実施 船橋市消防局

船橋市消防局では、平成28年12月7日（水）13時から、船橋駅北口周辺の大規模小売店舗等によって構成された防火組織「船橋駅前北口ビル共同防火管理協議会」から、今年は東武百貨店船橋店の繁野優さんが推薦され、中央消防署の一日消防署長として委嘱状が交付されました。

また、一日消防署長となった繁野さんは、火災発生危険が増える師走を歳末特別警戒期と捉え、中央消防署長と共に協議会加盟事業所を巡視し、火災予防を呼びかけ、有事の際に欠かすことのできない消火・通報・避難についての体制等を確認しました。

さらに、東武鉄道船橋駅コンコースにおいて防火キャンペーンを展開、防火ポスターなどの火災予防啓発物品を配布し、キャンペーンの最後には、一日消防署長と船橋市消防局音楽隊によるクリスマスコンサートも実施されました。

年末で多くの人々が行き交う東武鉄道船橋駅のコンコースには、音楽隊の演奏に足を止め、聞き入っている人がたくさんいました。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

平成 29年 5月

- 22日 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会役員会 (千葉市)
- 23日 千葉県消防協会監事会 (千葉市)
- 26日 千葉県消防協会定時理事会 (千葉市)
- 31日 千葉県少年婦人防火委員会役員会 (千葉市)

平成 29年 6月

- 13日 千葉県消防協会定時評議員会 (千葉市)



平成29年度 全国統一防火標語
「火の用心 ことばを形に 習慣に」

<表紙の説明>

海の駅 九十九里 (九十九里町) 山武支部

九十九里の魅力があふれるおもてなしの空間「海の駅九十九里」は、地域経済活性化のコンフル剤として期待され、太陽の恵みをたくさん受けて育った新鮮野菜や九十九里浜で水揚げされた獲れたて新鮮魚介類の直売コーナー、地産地消をテーマにした食の体験コーナー、イワシ漁で繁栄した町の歴史・文化を展示している「いわし資料館」などからできており九十九里の魅力を町の内外に発信するとともに、イワシと深い関わりを持ちながら暮らしてきた九十九里町を知ることができる施設となっています。



たくさんの大漁旗が立ち並び海風にあおられてはためく「海の駅九十九里」。1階に設置されている水槽の中には、約3000匹のイワシが回遊し来場客を出迎えています。